

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公告

次のとおり公募型プロポーザル方式による契約相手方特定の手続きを開始します。

令和3年10月15日

福島県県中建設事務所長 宗像誠也

1 業務概要

- (1) 業務名 河川計画検討業務委託（河改・改良）
- (2) 業務内容 一級河川逢瀬川及び谷田川において、特定都市河川浸水被害対策法に基づいた特定都市河川流域及び流域水害対策計画を検討するため、計画対象区域及び目標降雨の設定、都市浸水想定の見直し、各対策案の抽出、流域分担計画（案）及び雨水浸透阻害行為ガイドライン（案）の作成
- (3) 履行期限 契約締結の日から令和4年6月30日

2 公募型プロポーザル方式の内容

業務仕様、技術提案書を特定するための評価基準など公募型プロポーザル方式の詳細な内容は河川計画検討業務委託（河改・改良）公募型プロポーザル方式募集要領（以下「募集要領」という。）による。

3 参加資格

技術提案書を提出する者は、次の各号に掲げる要件を全て満たしている者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 評価基準日（令和3年11月8日）に福島県建設工事等入札参加資格制限措置要綱（平成19年3月30日付け18財第6342号総務部長依命通達）に基づく入札参加資格制限中の者でないこと。

- (3) 評価基準日(令和3年11月8日(技術提案書の提出期限の日))に福島県建設工事等請負有資格者名簿の土木設計に登録されていること。
- (4) 本業務契約時点において、本業務対象事業に係る測量及び調査、設計並びに工事の受注者及び受注者と資本、人事面等において関連があると認められない者であること。
- (5) 建設コンサルタント登録規程による「河川・砂防及び海岸部門」、「下水道部門」及び「都市計画・地方計画部門」全ての建設コンサルタント登録を受けている者であること。
- (6) 管理技術者は、技術士資格(総合技術監理部門(建設—河川、砂防及び海岸・海洋))又は、建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋)を有すること。
- (7) 設計共同体(当該業務を共同連帯して行うことを目的に2以上の者が構成員となって結成した共同体。以下同じ。)である場合、次のア～カに掲げる要件を全て満たしている者であること。
- ア 構成員の数が2を超えない者であること。
- イ 代表構成員が上記(1)～(6)に掲げる要件を全て満たしている者であること。
- また、その他の構成員は上記(1)～(4)に掲げる要件を全て満たすとともに(5)の1部門以上の登録を受けている者であること。
- ウ 募集要領の別紙1に示された河川計画検討業務委託(河改・改良)設計共同体協定書により設計共同体の協定書を締結している者であること。
- エ 構成員の分担業務が、業務の内容により河川計画検討業務委託(河改・改良)設計共同体協定書において明らかな者であること。
- オ 一つの分担業務を複数の構成員が共同して実施することがないことが、河川計画検討業務委託(河改・改良)設計共同体協定書において明らかな者であること。
- カ 構成員において決定された代表者が、河川計画検討業務委託(河改・改良)設計共同体協定書において明らかな者であること。

4 手続等

(1) 事務局

〒963-8540 郡山市麓山一丁目1番1号

福島県中建設事務所 事業部 河川砂防課

電話: 024-935-1438 FAX: 024-935-1444

E-mail: kentyu.ken@pref.fukushima.lg.jp

(2) 募集要領等の配布期間及び方法

募集要領等を事務局ウェブページにより配布する。

(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41320a/>)

配布期間は令和3年10月15日(金)から令和3年10月27日(水)まで。

ただし、上記配布方法にて入手(ダウンロード)ができない場合は、下記のとおりとし、4(1)に電話にて申込みをすること。

ア 配布期間

令和3年10月15日(金)から令和3年10月27日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日は除く。)の9時から17時まで。(郵送による配布を希望する場合は、請求が配布期間内の消印のあるものについて配布する。)

イ 配布方法

次のいずれかの方法とする。

(ア) 手交を希望する場合は、電子データ保存用の未使用のCD-Rを4(1)の場所に持参すること。CD-Rに複製し、手交する。

(イ) 郵送による配布を希望する場合は、表に「河川計画検討業務委託(河改・改良)募集要領等請求用封筒在中」と明記した封筒に、電子データ保存用の未使用のCD-Rと返信用の封筒(CD-Rが入る大きさの封筒に250円(定形外郵便物250g以内とした場合。))の郵便切手を貼付のうえ、返信先を明記)を同封し、一般書留又は簡易書留郵便で4(1)へ郵送すること。CD-Rに複製し返送する。

(3) 技術提案書の提出期限並びに提出場所及び方法

令和3年11月8日(月)17時までに、4(1)の場所に1部を持参又は郵送すること。郵送による場合は、提出期限の日までに到着したものまで有効とする。

5 その他

(1) 契約保証金

契約相手方となった者は契約金額の100分の5以上の額の契約保証金を納付しなければならない。

なお、契約保証金の納付は、福島県財務規則第228条第2項の規定による担保の提供をもって代えることができ、福島県財務規則第229条第1項第1号から第3号、第5号、第8号又は第9号の規定のいずれかに該当する場合は免除する。ただし、福島県財務規則第229条第1項第8号の規定により免除したものについて、契約変更後の業務委託料が300万円以上となるときは、この限りではない。

(2) 契約書作成の要否

要

(3) 詳細は募集要領による。